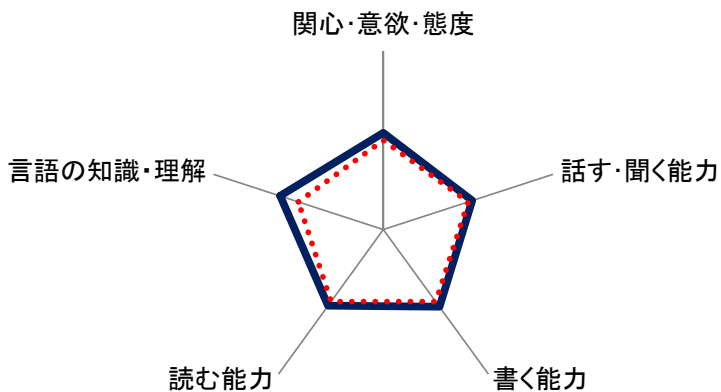


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

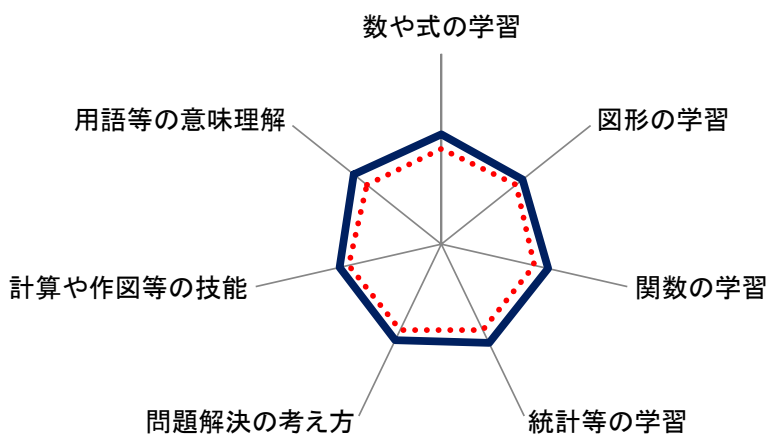
※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【国語】

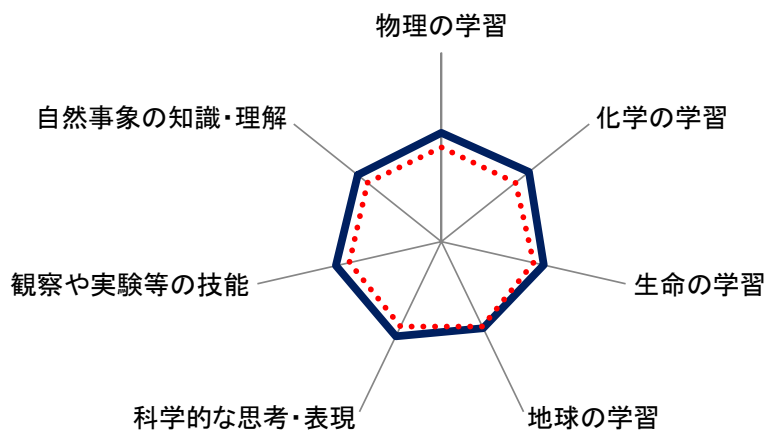
— 県平均  
..... 全国平均



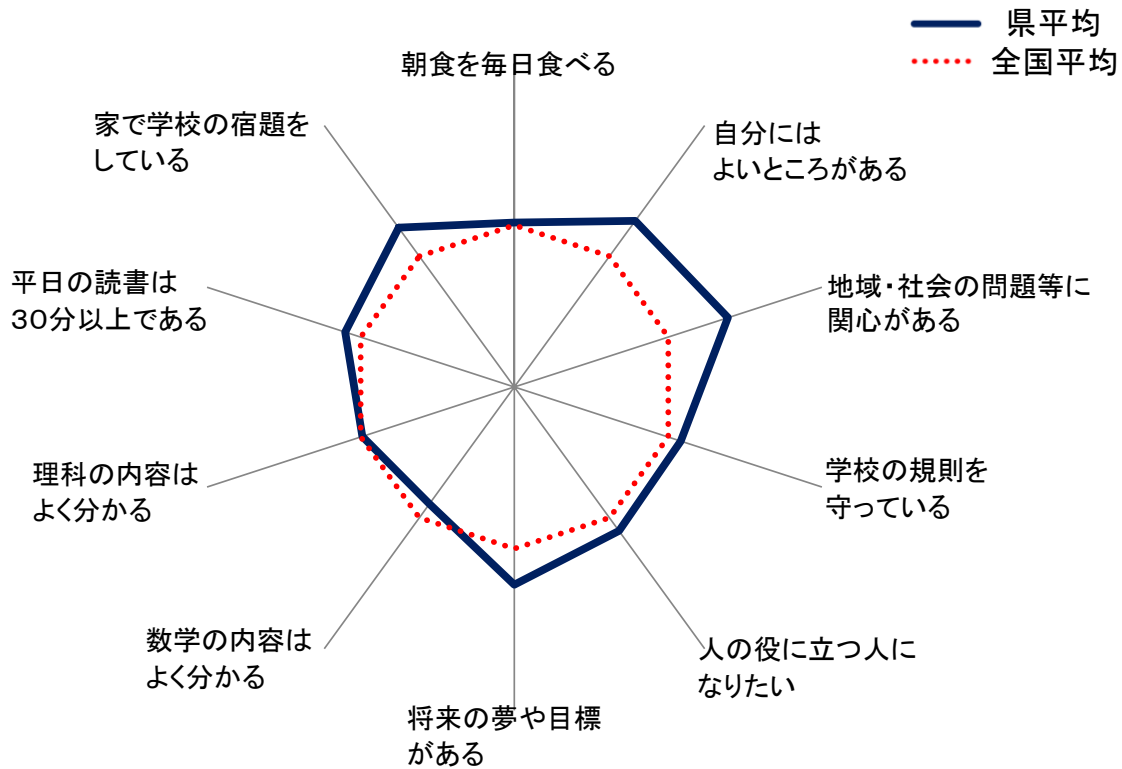
【数学】



【理科】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

国語、数学、理科の全ての項目で全国平均を上回っており、教科に関する調査結果は良好である。特に国語では「言語の知識・理解」、数学では「用語等の意味理解」、理科では「化学の学習」の各項目が全国平均を大きく上回っている。今後、更なる学力の向上と定着に向けて、生徒一人一人の実態に応じたきめ細やかな指導を継続することが必要である。

生徒質問紙調査では、取り上げている多くの項目で、肯定的な回答が、全国平均を上回っている。特に「将来の夢や目標がある」や「自分にはよいところがある」の各項目は昨年に引き続き、「地域・社会の問題等に関心がある」の項目は、本年度特に良好である。「平日の読書は30分以上である」の項目については全国平均を上回り、読書時間の確保に関して改善が見られる。しかし、小学校と同様、良好な学力の結果にも関わらず、「数学の内容がよく分かる」の項目は全国平均を下回っており、授業理解に関して課題がある。引き続き、どの学校、どの授業においても「楽しい授業、分かる授業」が実践されることにより、生徒たちが主体的に学習に取り組めるよう、更なる授業改善が必要である。